

# 寿楽荘だより

発行：社会福祉法人 双葉会  
介護老人福祉施設 寿楽荘  
編集：広報委員会

〒198-0213 東京都西多摩郡奥多摩町海津497  
TEL 0428-83-2338 FAX 0428-83-3705  
URL <http://www.futabakai.or.jp>  
e-mail [jyurakusou@futabakai.or.jp](mailto:jyurakusou@futabakai.or.jp)

第64号



## 平成二十九年度 事業計画・予算

平成二十九年度が始まりました。社会福祉法人の制度が激変するといわれている「社会福祉法人制度改革」、「改正社会福祉法」が四月一日より完全施行されました。現在の社会福祉法人に求められているのは「法人統治の確立」・「運営の透明性と情報開示」・「新たな財務規律」への対応とのことであり、多様化する福祉ニーズに対し高い公益性・非営利性をもつて社会からの信頼に応えていくというものです。当法人においても定款の変更等々、国・都の指導により昨年来、改正社会福祉法の施行に向けた準備に積極的に取り組んできました。

今年度から新定款により、理事は七名から六・八名（任期二年）、評議員は一五名から九・十三名（任期四年）、監事は従来通り二名（任期二年）、新たに評議員選任・解任委員として六名（任期四年）を選任して法人運営を展開していく事になります。

当法人は、昭和二十四年に氷川保育園、昭和四十二年寿楽荘、昭和四十八年双葉会診療所、昭和五十二年琴清苑と四事業所を運営している法人であり、昭和三十九年に法人認可されています。法人認可後の寿楽荘設立時は職員十六名で五十名の利用者のお世話をさせて頂き、以来、利用者への処遇の向上はもとより、地元住民の雇用促進、地元業者の活性化、在宅福祉サービスの拡充等地域に開かれた施設を目指してきました。昨年、寿楽荘の給食業務を委託から直営方式に戻したことから、現在の職員数は法人全体で二百名を超えるました。

これからも、改正社会福祉法の下、法人、施設の沿革、理念を大切に運営の展開に努めて行きたいと考えていますので、より一層のご指導、ご助言の程宜しくお願ひ致します。

「改正社会福祉法」の完全施行を迎えて  
社会福祉法人双葉会・理事  
寿楽荘施設長 奥平周二

# 寿楽荘事業計画

## I. 基本方針

今年度は、すべての社会福祉法人が大きく変わるといわれている社会福祉法人制度改革の完全施行と、施設においても設立50周年という節目の年度となります。社会福祉施設を取り巻く状況は非常に厳しいものがあります。

先ずは、介護人材難といわれる中での雇用対策と西多摩地域における待機者の激減問題です。介護人材難については、近隣施設においても定数を確保できない施設が出てきていて、欠員を補充確保するのに苦慮している状況であり、待機者減については様々な広報・ルート開発、または地域で一括しての対応も模索し、入所者の確保に努めているところです。さらには、介護保険の基本報酬が毎回減額される中での運営であり、将来に向けての課題が山積している状態です。

安定した財政基盤があって初めて職員が安心して働け、利用者に対して継続的なより良いサービスを提供していくことができるのでは、と考えますが、現在の介護保険制度下においては、介護職員だけが待遇改善の加算対象となっている現状にあり、他職種が協力し合い利用者の皆様に多種多様なサービスを提供して行く施設にとっては公平性の観点から疑問に感じているところです。全職種の待遇改善がなされなければ将来の安定した施設運営は難しいものとなってしまいます。来年度の介護報酬の改定時には是非この点を改善して頂きたいと考えています。

このような背景の中、利用者平均要介護度の高レベルでの維持、稼働率の向上、介護報酬各種加算を請求できる体制作り、介護福祉士資格保持者の拡充と若年層の雇用促進・育成と再雇用制度のさらなる充実、キャリア段位制度の取組み強化、社会貢献事業の強化等々を行い、赤字を出さない経営を目指に財政基盤の強化を図ります。

待遇面においては、各職種内・間の連携強化、各委員会活動の充実を推進するとともに個々のキャリアアップによるサービスの質の向上を目指します。

### ◎重点目標

#### ①.組織力の強化

職員一人ひとりがそれぞれの立場において資質の向上・職種間の連携強化に努め、協調性を養い信頼関係を構築します。

#### ②.創立時よりの理念（理想）、目標の周知と再認識

【愛情、人の和、信頼関係の中での慈悲を理想に利用者自身が主体となって生活をエンジョイできる施設をめざしています。】これら理念と目標の周知・再認識に努めます。

#### ③.若年層の雇用促進・育成と再雇用制度の充実

ハローワーク・教育機関と連携し町内・外の新卒者並びに若年層の雇用の促進を図り、介護・看護職員を長期的に継続して育成できる体制作りを進めます。また、再雇用制度については誰もが安心して働くよう制度の強化に取り組みます。



## II. 計画

1. 安定した給食サービスを提供できるよう直営方式給食事業の充実を目指します。

2. 中長期計画に添った施設稼働率95%（要介護度4.0）ショート稼働率100%の達成を目指します。

3. 老朽化設備、機器等の計画的な更新と修繕による対応を図ります。

（利用者の安全面に配慮した機器への更新）

4. 職員雇用にあたり幅広い人材確保に向け各種行政機関、学校等と連携を密にした人材の確保に取り組みます。

5. 自立と尊厳ある生活支援

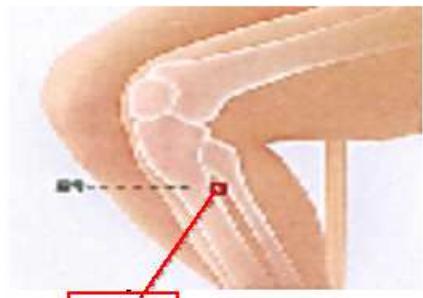
（傾聴による生活支援と利用者待遇の更なる向上）

6. 職員の更なる資質向上に向け、キャリア段位制度の活用、双葉会研修規程に基づいた研修への参加を計りながら職員の育成に努めて行きます。

## リハビリ室より



4月は、新学期、新年度など気ぜわしく疲れがたまつませんか？そこで、今回は疲労回復や胃の調子を整えるのに効果のあるツボをご紹介したいと思います。足三里(あさんり)というツボです。



探し方：膝の皿の外側下端の下方にあるくぼみからすねの骨（脛（けい）骨（こつ））に沿って、指の幅4本分下がった所が目安です。付近を押してズーンと響くように感じる所がツボです。

押し方のポイント：ツボに両手の親指を重ねて当てて、息を吐きながらゆっくり押し、息を吸いながらゆっくりと力をゆるめます。膝の方向に引き上げる様に強めに押すと気持ちが良いです。

※体調に応じて無理のないように、左右6～8回程度目安で押してみて下さい。  
参考文献：著書『ツボの見つけ方・押し方』監修 福辻銳記 西東社



## 栄養課からの一言

管理栄養士 河村彩佳

奥多摩の寒さも和らぎ、あたたかな陽射しに春を感じる、穏やかな季節となってまいりました。

私は昨年の4月に寿楽荘の職員となり、一年が経ちました。至らない点ばかりの私がこうして無事に一年間勤められましたのも、温かく支えてくださる周囲の方々や、栄養課厨房スタッフの存在、そして何より利用者皆様がかけてくださる「がんばってね。」という優しい励ましの言葉と、「おいしかったよ。」

「ありがとう。」という嬉しいお言葉があったからであります。このように多くの方々に支えていただきながら、私が生まれ育った奥多摩の『寿楽荘』で毎日働けることを、幸せに思います。一社会人としても栄養士としてもまだ未熟者ではありますが、利用者皆様の笑顔のために、お食事を通して少しでもお力になれるよう、日々精進してまいりますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひいたします。



## お詫び

インフルエンザによる感染症の流行により1/18～2/7まで面会制限をさせて頂きました。ご心配、ご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

今後、施設としても十分に「感染症対策」に努めてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。



### ドッグセラピー

引退した盲導犬と触れ合ったり、一緒に写真を撮ったりと利用者の方々が笑顔になる人気の行事です。



### 新春カルタ大会

ご家族の方も参加していただき、利用者の方や職員も楽しんで『カルタ大会』を行う事が出来ました。



### 節分（豆まき）

職員が鬼の格好をして施設を回りその後、鬼の面で作った入れ物に豆袋（豆の代わりにタマゴボ一袋）を投げ入れて楽しみました。



### 節分会喫茶

“ケーキ”や“どら焼き”の甘味から“お稲荷さん”や“焼きそば”などもメニューにあり、利用者の方に大人気の行事です。



## 今後の行事予定

4月

- ・買物バス
- ・外食会
- ・花祭り（誕誕会）
- ・花見・新緑ハイク
- ・ピューティーセラピスト
- ・花見会

5月

- ・買物バス
- ・外食会
- ・ドッグセラピー
- ・カルタ大会
- ・さつき会

6月

- ・買物バス
- ・外食会
- ・ドッグセラピー
- ・夏物衣料品訪問販売
- ・ビューティーセラピスト
- ・あじさい会



### ◇編集後記◇

寒く長い冬が過ぎ、ようやく奥多摩にも桜咲く春の訪れとなりました。山々の木々も日ごとに緑が冴え、草花も咲き初め、とても良い季節となりました。このような時期に、行楽を兼ねて、是非ご面会にお越しください。(三)